

科目名：保育内容の理解と方法(幼児体育)		講義・ <u>演習</u>		担当教員名： 福川裕司	
				実務経験： 有	
1年次 通年		2単位		選択必修 / <u>必修</u>	
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期における運動や遊びの重要性について理解できる。 ・運動遊びにおける安全管理ができ、それを考慮した適切な環境設定、援助、指導ができる。 ・運動遊びの指導ポイントや注意点を理解し、指導案の作成及びその指導ができる。 ・個々の子どもに対し、その特徴を考慮した身体運動の提供、運動指導や言葉かけができる。 					
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びの実践を通し、その遊びの楽しさを実感する。 ・運動遊びを実施する中で、指導上の注意点やポイント、また安全な指導ができるような方法を学習する。 ・運動遊びの指導案を作成し、それに沿った指導を実施し、終了後に反省会をする。 ・実技授業の際は服装や靴などは運動実施に適したものを着用すること。 					
授 業 計 画					
1	ガイダンス（運動遊びの意義とねらい）	16	ガイダンス（実習に向けた運動指導）		
2	ウォーミングアップ、鬼ごっこ	17	運動遊びの創り方		
3	遊びで獲得されるものとは	18	道具の特性から見た運動遊び		
4	道具を使わない運動遊びⅠ	19	運動遊びと観察力		
5	道具を使わない運動遊びⅡ	20	運動遊びと言葉かけ		
6	ボールを使った運動遊びⅠ	21	やる気を育てる指導方法		
7	ボールを使った運動遊びⅡ	22	個々の特性と運動遊び		
8	フープを使った運動遊び	23	遊具などの安全利用		
9	ロープを使った運動遊び	24	スポーツにつながる運動遊び		
10	運動遊びの指導案作成の注意点	25	冬季の運動遊びの注意点		
11	運動遊びの指導案作成の工夫	26	運動遊び指導案作成のポイント		
12	運動遊び実技テストⅠ	27	運動遊び実技テストⅠ		
13	運動遊び実技テストⅡ	28	運動遊び実技テストⅡ		
14	運動遊びの指導における詳細	29	遊びの教育的価値		
15	まとめ 前期試験	30	まとめ 後期試験		
テキスト 特になし					
参考書等 特になし					
<p>評価の方法</p> <p>筆記テスト、実技テスト、レポート、授業参加態度・意欲などをもとに総合的に判断する。</p>					